

連系運転と自立運転について

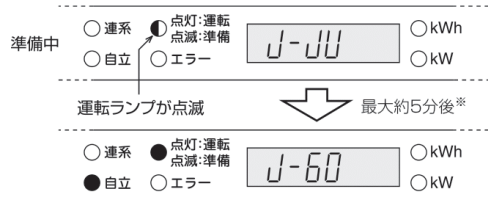
太陽光発電システムには、連系運転と自立運転という2つの運転モードがあります。

連系運転は、通常時の運転モードです。発電電力を家庭内へ供給し、足りない場合は電力会社からの供給でまかなうなど、電力を自動でコントロールします。

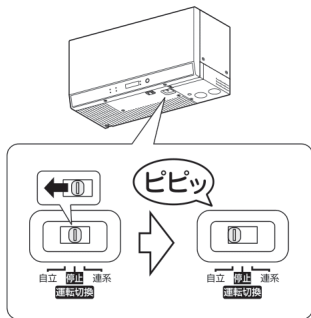
自立運転は、非常時の運転モードです。停電などで電力会社からの電力供給が停止した時、自立運転に切り替えると、太陽光により発電された電力を停電用コンセントから使用する事ができます。

停電時の使い方（自立運転への切り替え） 《パワコン》 HQ-D-K55-1 / HQ-D-K40-1

1 本体下部の運転切替スイッチを【自立】にする



※条件によっては運転開始までに最大約5分かかります



4 自立運転で電気製品を使用後は、電源プラグを抜きます

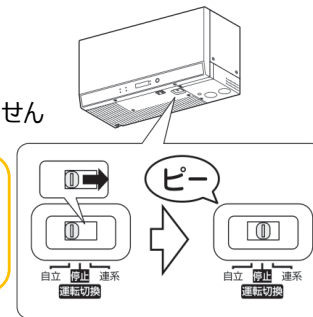
※停電が復旧したら運転切替スイッチを【連系】に切り換えてください

●自立運転では、余った電気を電力会社へ売ること(売電)はできません

■自立運転を停止させる

運転切替スイッチを【停止】にします

※停電復旧時に停止のままでは、発電していても売電できません。
売(買)電する場合は連系運転へ切り換えてください



2 本体からブザー音が2回鳴ると、自立運転開始

●運転ランプ・自立ランプが点灯し、表示が発電中になります

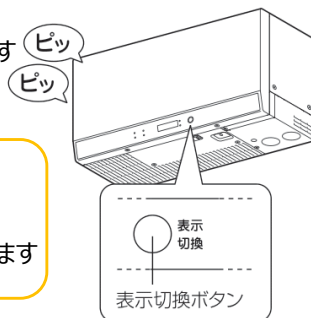
※ブザーは10秒ごとに2回ずつ繰り返し鳴り続けます

■自立運転中の音について

※ブザー音を消す※

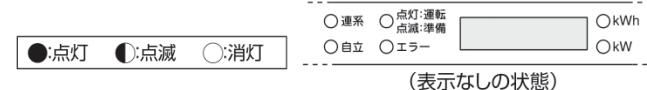
【表示切替ボタン】を2秒以上押します

◆2秒以上押すたびにブザー音のONとOFFが切り換わります



自立運転中の状態を表示とランプでお知らせします

※日射量の少ない時や夜間の時は、パワコンの電源が切れるので全ての表示は消灯しています。



★運転停止中の表示



運転切替スイッチが【停止】の状態

★自立停止中の表示

①発電中（基本表示）



自立運転出力コンセントが使用可能

①発電中以外の表示



自立運転準備中



一時的な日射の低下、もしくは日射の減少の為、日射が回復し安定するまで待機している状態

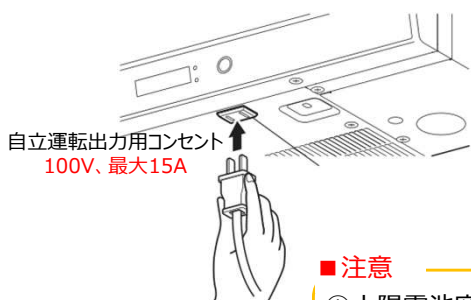
↓
日射が回復すれば自動的に自立運転を再開します

※上記以外の表示が出た場合は、取扱説明書をご確認ください。

3 自立運転出力用コンセント（本体内蔵）に家庭用の電気製品の電源プラグを差し込みます

※自立運転出力用コンセントは、100Vコンセント1箇所につき最大15Aまでとなります。

★2カ所同時に使用する場合
コンセント2カ所の合計電流は、設置されているパワコンによって異なります。



型名	HQ-D-K40-1	HQ-D-K55-1
合計最大電流	AC20.0A	AC27.5A

■注意

- ①太陽電池容量と、日射条件によって使用できる電力が小さくなる場合があり、電気製品の消費電力によっては使用できない事があります。
- ②運転開始時の起動電流が大きい電気製品は使用できない場合があります。